

2025～2026年度 国際ロータリー会長メッセージ



国際ロータリー会長
フランチェスコ・アレツツォ

2025～2026年度 地区基本方針

「未来へつなぐ」

RI第2650地区ガバナー
小崎 学

ともだち 黒大理石



作: 杉村 仁 会長

会 長 杉村 仁	副 会 長 佃 尚彦	副 会 長 安井 清悟	会長エレクト 井上 直治	直前会長 佐川 寛一
幹 事 加藤 又拡	会 計 木村 和弘	会場監督 丸山 佳映	理 事 井上 直治	理 事 岡崎 義幸
理 事 東山 光秀	理 事 安井 清悟	理 事 松中 隆	会報委員長 岡崎 義幸	

第24回(2571回)例会プログラム令和8年2月19日(木)

1. 開会宣言 点鐘
2. ソング「奈良西RCの歌」
3. 来訪者紹介
4. 出席報告
5. 会長の時間
6. ニコニコ報告
7. 委員会報告・幹事報告
8. 第2回クラブフォーラム「会員増強について②」
9. 閉会宣言 点鐘

第23回(2570回)例会報告 2026. 2. 5 ソング

「君が代」「奉仕の理想」

出席報告

	会員数	出席計算 免除会員数	出席会員数	欠席者数	出席率
通 算 2570 回	21	1/1	14/20	6	71.4%
通算2568回修正	21	1/1	16/20	4	81%

会長の時間 (杉村会長)

皆さん、こんばんは。お誕生日のお祝いありがとうございます。ごぞいます。

少しずつ日足が延びたように思います。本日は17時から理事会とのことで、16時過ぎに車にりましたが、まだお陽様がキラキラで、「そうか、立春やな。」と感じました。早く選挙が済んで、春を迎えたいものです。

小松会員殿、ようこそお帰りなさい。おみやげ話楽しみにしております。現地の半袖ポロシャツから、オーバーの要る奈良に帰って来られて随分寒い思いをされたことと存じます。どうぞお体ご大切に。

下村会員殿、本日の卓話、よろしくお願いいいたします。現在もウクライナでガザで、またアフガニスタンで、シリアで戦争がやむ事はありません。我々ロータリアンがどうかかわれば良いのか、お知智をいただきたいものです。

本日の理事会報告は後日、文書にていたします。



ニコニコ報告

杉村仁会長

本日のお話、大変大変楽しみにしております。
どうぞよろしくお願いいたします。

植野洋志P会長、東山光秀会員、小松玲子会員、 加藤又拡会員

今日の卓話楽しみにしております!!
下村委員長ヨロシクお願いいたします!!

下村由加里会員、松中隆会員

玲子会員、お帰りなさい!!
元気な顔が見れてうれしいです。



会員の誕生日祝



■2月生まれ■

杉村 仁P会長	2月6日生まれ
安井 清悟P会長	2月11日生まれ
川上 顕慶会員	2月16日生まれ

皆様おめでとうございます！

幹事報告 (加藤幹事)

1. マイロータリーの登録をお願いします。
2. 小松会員のラオス事業帰国に際して、現地のRCよりバナーを預かってまいりました。

「平和と紛争予防」

平和と紛争予防

HANNA 100年先までグッドカンパニーと呼ばれるために



下村 由加里 会員



IMCCDとは



高山 良二 (たかやま りょうじ)

認定NPO法人 地雷地雷処理・地域復興支援の会 (IMCCD) 理事長
地雷処理専門家
カンボジア王室CMAC地雷処理技術研修
カンボジア王室パットンバンコク復興調査顧問
カンボジア王室パットンバンコク復興調査顧問

カンボジアには内戦時に埋められた地雷が未だ400万個~600万個残されています。今もなお農地や民家、空き地や森から地雷が見つかっており、地雷除去活動を続けていく必要があります。IMCCDは、ポルポト軍最後の激戦地で特に地雷汚染が深刻なカンボジア・パットンバン州カムリエン郡タサン村を拠点に、地雷除去活動を行っています。地雷に汚染されたこの地域は復興が遅れ、村人の生活は難しく、貧困地域でもあります。タサン村で取り組んでいるのは「住民参加型地雷除去活動」です。危険な地雷除去作業は、訓練を受けたプロが行うのが通常ですが、私たちは村人を雇用して仕事を生み出し、日本人地雷処理専門家が地雷処理の技術を教え、村人自らが村の地雷を除去することで被災者の減少や、貧困の解消、その他地域の復興に繋げることを目指しています。また、私たちは地雷除去にとどまらず、村に不足している井戸や学校の建設のほか、日本語学校運営、車いすの寄贈、日本企業の誘致支援、キャッシュをを使った手続で地場産業の育成、留学生支援など、自立の糧を築く活動もしています。地雷が除去された後、誰もが希望をもって生きていける村づくりを目指しています。

HANNA 100年先までグッドカンパニーと呼ばれるために



地雷・不発弾処理活動



インフラ整備、井戸掘削



日本企業の誘致支援



地場産業の発展指導



学校



現地見学希望者の受入



カンボジア人留学生の支援事業



平和啓発事業



活動報告会



HANNA 100年先までグッドカンパニーと呼ばれるために



HANNA 100年先までグッドカンパニーと呼ばれるために

卓話(続き)

6. 安全な水とトイレを世界中に

利益の一部でカンボジアに井戸を寄付する活動を継続する



10. 人や国の不平等をなくそう

格差をなくす 公正かつ公平に人として平等を重んじ、
仕事を通じて生き活きと生活できる環境づくりを推進する



16. 平和と公正をすべての人に

IMCCD奈良支部事務局としてカンボジア地域復興支援活動を継続する



 HANNA Group 100年先までグッドカンパニーと呼ばれるために

平和と紛争予防に必要なこと

安全な暮らしと学べる環境が人としての意識を高める
平和のためには意識を高める教育が重要です

4つのテスト

1, 真実かどうか

2, みんなに公平か

3, 好意と友情を深めるか

4, みんなのためになるかどうか

 HANNA Group 100年先までグッドカンパニーと呼ばれるために

第25回 (通算2572回)例会予告

例会日 令和8年3月3日(火)

若狭ロータリークラブ合同例会

せくみ屋にて

◎2月26日は休会です